



柏の葉だより

市川市立第五中学校
第8号 令和5年12月5日



「学校教育目標」

学ぶ楽しさを知り 生きる喜びが分かる 心身ともにたくましい生徒の育成を目指す

1・2年校外学習から修学旅行へ

11月17日（金）浅草・上野校外学習に1年生と行ってきました。コロナ禍で電車などの公共交通機関を使用を控えていた関係もあり、通勤電車を利用して都内に入るのは中学生として貴重な体験のスタートとなりました。また、校外学習当日は、市川大野駅までの朝の時間は何とか天候はもちましたが、午前中の上野動物園での班別行動は大雨・強風の中での実施となり、予定していたクラス別集合写真も撮影することはできませんでした。このような状況の中でも生徒たちは、班別で「ものづくり体験」などを実施しました。午後の浅草・仲見世通りの散策の時間は天気も急激に回復し、秋の紅葉が始まった東京の1日を楽しむことができました。本校では現3年生から体験活動を重視した長野方面の修学旅行を実施しています。ここ数年のコロナ禍において、修学旅行・校外学習について次の3点を改めて確認する事ができました。まず第1点は、修学旅行・校外学習は生徒たちが大きく成長する機会であることです。文部科学省からも『大切な教育活動』であるから安易に中止することなく実施する方向で検討すること、という通知が再三にわたって出されています。2点目は修学旅行・校外学習は他国にも例を見ない『日本の特色ある教育活動』で、日本人の旅の原点でもあり文化そのものであること。日本人のほぼすべてが経験する共通の文化体験のことです。そして3点目は、体育祭や文化祭のような学校単独では決して実施できない、『学校外の様々な人々によって支えられている特別かつ総合的な教育活動』のことです。今回の1年生の校外学習は貴重な公共交通機関（電車）を使用した校外学習になりましたが、長野方面の修学旅行では3日間の交通手段はバスを予定しています。今年度の2年生の校外学習は春にバスを使用し、農業体験がメインでした。いずれの校外学習も3年生での修学旅行につなげていきます。



＜雨の上野動物園＞



＜浅草雷門＞

城山会花壇整備

11月25日（土）、今年度も本校を応援していただいている地域の会（城山会）の皆さんが学校花壇の整備をしてくださいました。今年度は夏の猛暑の関係で花壇に植える植物の生育が悪く、例年よりも遅い日程になってしましましたが、きれいに整えられた花壇を見て登校してくる生徒たちの様子を思い浮かべ、普段より少し寒い土曜日の午前中の作業を笑顔で終了することができました。



＜花壇に植え付けた草花＞



＜校長室前の花壇の植え付け＞

第3回学校運営協議会

11月30日（木）第3回学校運営協議会を行いました。学校だより第4号（7月4日発行）でも紹介したように、学校運営協議会とは「学校応援団」の方々です。前回の9月は授業参観と前期学校評価を中心に協議を行いました。今回は学校運営協議会委員の方々と生徒を代表して生徒会本部役員の生徒10名との懇談会を実施いたしました。（昨年度は初若年教員と懇談会）

学校運営協議会については、学校だよりなどではお知らせしておりますが、まだ保護者・生徒の間ではその存在・目的をよく知らない人が多く、今回は学校運営協議会について、知ってもらうことを目的の1つと考えました。生徒たちが抱える学校への要望などについて、校長・教頭などとは違った視点で話し合うことができる点や、校長からの学校の説明ではなく、学校生活の中心である生徒たちと直に懇談することで現在の学校の様子を知っていただくことを重視して、懇談会の機会を設けました。

また、今回は第3回学校運営協議会の終了後、五中ブロック（第五中学校、大柏小学校、大町小学校、柏井小学校）の学校運営協議会を行いました。コロナ禍の影響もあり、なかなか実施できていたブロックでの学校運営協議会は年間1度の実施が決められています。ブロックの学校運営協議会委員の方々が集まり、五中ブロックの各学校の様子や課題などについて、共有することができました。



＜生徒たちとの懇談の様子＞

※学校HPを随時更新しています。QRコードよりご覧ください。 ＜文責・川俣＞